

## 城南小学校校区から上諏訪小学校への通学路が承認されました。



第9回の「ゆめスクールプラン推進委員会」が9月9日（水）に諏訪市役所で開かれました。「新小学校の校章の選定について」「新小学校通学路及び通学手段について(追加)」「城南小学校通学区の変更について(経過報告)」等についての協議や報告がなされ、質疑が行われました。

### 〈第9回推進委員会の内容〉

#### 1 経過報告

##### (1) 城南小学校通学区の変更について

城南小学校通学区一部変更については、定例教育委員会(7/17)において、以下の内容を確認して承認されました。

- ・来年度から始まる小中一貫教育を受ける機会をより多くの子どもたちに広げることが目的である。
- ・城北小と高島小と城南小学校の一部地域の子どもたちが、一緒になって新しい学校を創り、新たな教育活動(制度、環境)である小中一貫教育を上諏訪中学校と始めるなど、市内の小中学校教育の先進的な取組になる。
- ・城南小をはじめ城北小の子どもたちなど、新小学校になじめない子どもたちには、個別に話を聞き、話をしっかりと受け止め、子どもたちの気持ちを大切に丁寧な対応を図ること。

また、城南小の一部通学区変更に伴う「令和3年度より通学する学校の意向調査」等の実施手続きの内容についての報告がありました。

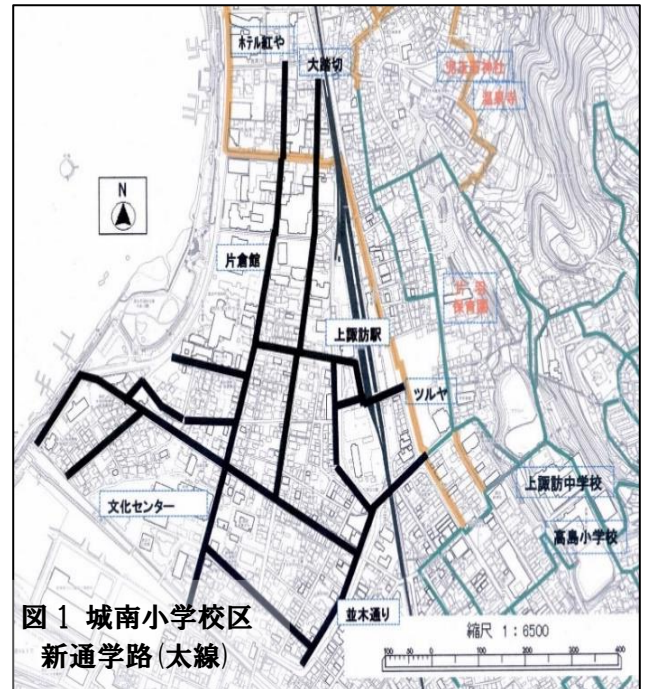


図1 城南小学校区  
新通学路(太線)

#### 2 協議報告

##### (1) 新小学校の校章の選定について — 承認 —

上諏訪小学校開校の趣旨を十分に理解し、目指す学校教育目標にふさわしく、品位があり地域を象徴する等、児童や地域住民が親しみや誇りを持てる校章デザインを制作することを目指すために、「新小学校(上諏訪小学校)の校章については、デザイン制作業務を業者委託とし、委託業者の選考を簡易公募型プロポーザル方式(公募によりデザインの提案を求め、選考によって委託業者を決める方式)により選定する」ことが、提案され承認されました。

選考については、当該小・中学校の関係者並びに総務部会の代表による選考委員会において審査、決定をしていくこととなります。なお、城北小学校、高島小学校、城南小学校(通学を予定する児童)、及び上諏訪中学校の生徒による投票も実施し、その結果を一定比率で委員の点数に加えます。

審査の基準は、上記校章の制作の趣旨に基づく内容と共に、「オリジナリティ」や「新小学校のイメージの向上に寄与できる」こと等も踏まえて総合的かつ客観的に行い、令和3年1月中の決定を予定しています。

##### (2) 新小学校通学路及び通学手段について(城南小学校区追加) — 承認 —

通学区変更となった城南小(のうち上諏訪中)校区の通学路は、現在の各小学校区で定められている通学路を基本とし、図1のとおり新たな通学路として、徒歩で通学することになります。

その中で、国道横断場所については、信号機のある横断歩道及び歩道橋、JR横断については、踏切及び上諏訪駅の高架橋としています。なお、横断交通安全上の危険箇所等については、通学路点検をもとに教育委員会が該当地区と連携して、道路管理者へ要望書を提出し、可能な範囲で新校開校までに安全対策を図ることも確認されました。

### 3 学び舎で想いを刻む最後の運動会!!【9月19日(土)実施】<児童・保護者の声より>

#### ☆城北小学校スローガン!! 「勝っても負けても励まし合って楽しむ最後の運動会」

- 来年閉校してしまうので、この運動会が城北小最後の運動会になりました。私がこの運動会で心に残っていることは二つあります。一つは運動会のスローガンを達成できたことです。「勝っても負けても励まし合って楽しむ最後の運動会」です。わたしは最初にこのスローガンを聞いたとき、達成するにはどうすれば良いかを考えたり、達成できるように頑張ろうと思ったりしました。結果は赤組が勝ったけど、私は最後の運動会が楽しい運動会になれば勝っても負けてもどちらでもよかったので、良い運動会になりました。



「下級生から上級生へ…想いをつなぐ!」全校リレー(城北小)

- 二つ目は台風の日です。今年は新型コロナウイルスの影響で騎馬戦ができなくなってしまったので、その代わりに台風の日をやることになりました。台風の日初めての競技だったので不安だったけれど頑張ってきました。赤組は負けてしまったけれど、低学年のみんなやお家の人たちがたくさん応援してくれたのでうれしかったです。応援のおかげで頑張れました。新型コロナウイルスの影響でできなくなってしまった競技もあったけれど、その分できる競技もあったので最後の運動会をよい運動会ができました。(5年生)
- 全校リレー用のゼッケンをアイロンでかけながら 55年間の汗や思いが詰まっているのだなと感じ、感謝しながらかけました。素晴らしい運動会に参加できてよかったです。(保護者)
- このコロナの状況の中で半日でも運動会をやらせていただいたことは、とてもありがたくうれしかったです。いつも以上に大変だったとは思いますが、先生方の配慮や準備のおかげでいい時間が過ごせて感謝します。「城北最後かー」と思うと寂しいですね。(保護者)

#### ☆高島小学校スローガン!! 「高島小 148年の歴史の中で、一番最高の運動会にしよう!」

- 高島よ 「ああ、終わった。」カラフルな風船が、空に浮かんで消えてゆくのを見ながら、私はそう思った。今年、新型コロナウイルスにより、当たり前前にできていたことができなくなった。私は、小学校最後であり、高島小学校の歴史上最後となる運動会ができなくなるというのがこわかった。しかし、高島小学校は閉校前最後ということもあり、開催することができた。私は、見に来てくれるお客さんに感動を与えると、心の中で強く誓った。(中略)



表現!!「高島よ、永遠に」(高島小)

- 9月に入り、運動会特別時間割が始まった。私は、様々な練習の中でも特に表現に力を入れた。その理由は、5・6年生で赤白関係なく力を合わせられる種目が表現だけだからである。いつもの表現は組体操だが、今年は組むことができない。代わりに、一人技を極限まで磨き上げた。一人技の中でも、V字や肩倒立を頑張った。この二つの技が、バランスを崩しやすいからだ。私は、友だちの姿を見て、感動した。歯を食いしばり、空を見上げる姿、全力で頑張る姿に感動した。そんな友だちの姿から、私自身ももっと頑張らなければならないと思う日もあった。今年の表現のテーマは「高島よ、永遠に」。この表現を通して、高島は心の中に生き続けるという意味を伝えようと思った。(中略)

- そして迎えた本番。いよいよ5・6年の表現が近づいてきた。再び高まる緊張。しかし、音楽が流れ出したと同時に、緊張は消えた。表現が始まる。太陽、植物、生き物、山、川と、身近な自然を表現した。

- 最後のフィナーレでは、全力を出し切り、みんなで力を合わせた表現が成功したことを感じた。そして、閉会式のセレモニーで何百もの風船が、一斉に空に飛んでいった。今までのことを思い出しながら、風船をながめた。その瞬間、「ああ、終わった。」私のこの「ああ」は、やりきった思いだった。(6年生)

- 運動会、ありがとうございました。かけっこは、初めて1位をとり、とてもうれしそうでした。ソーラン節は、とてもかっこよく、感動しました。そして、校歌ダンス。お姉ちゃんの時からずっと慣れ親しんできた校歌ダンスが、最後だというのは、とてもさみしいです。高島小の校歌、大好きだったのにな…。高島小としての最後の運動会。いろいろな種目がありませんでしたが、とてもいい運動会でした。(保護者)

第10回推進委員会の予定

11月11日(水) 19:00～

場所:諏訪市役所 大会議室

<連絡先> ゆめスクールプラン推進委員会 事務局

諏訪市教育委員会 教育総務課 教育企画係

TEL 52-4141 (内線467) FAX 53-8299